

第52回 雲南懇話会

極寒のドルポ越冬 122日間の記録

～ 西北ネパール ～

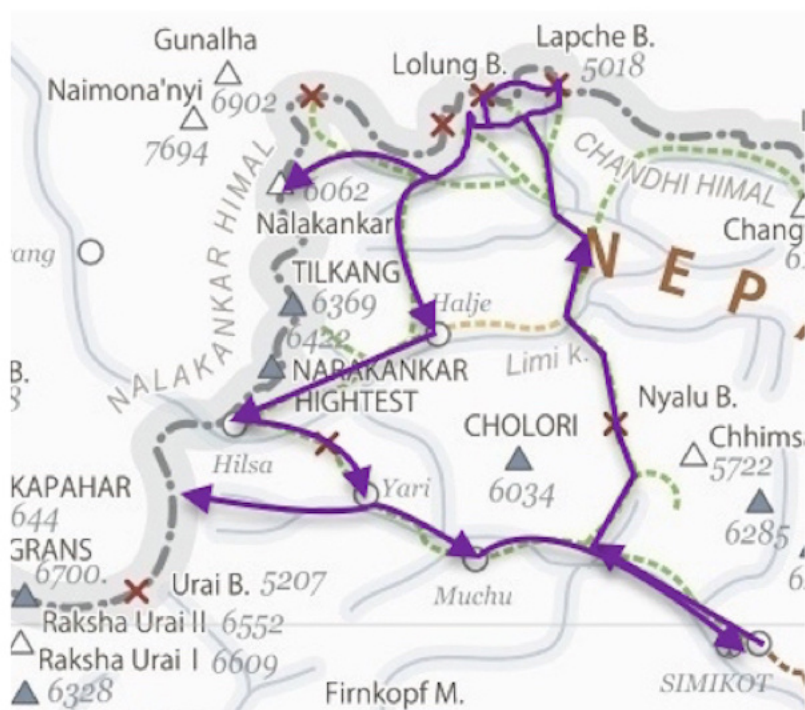
稲葉 香



2018年の春、夢に見た「名もなき湖」を探した。

それがきっかけで、ネパール最西北部フムラ地方の単独キャラバンを行う。

2週間の無人地帯を含む1ヶ月、250kmを彷徨った。



自分でルートを見出した遠征は、数年前から思い描いていた、
「ドルポ越冬」を決意し、全てにおいて覚悟が決まった。



ネパール側からのカイラスとマサロワール湖の遠望



サルダンを拠点に移動した場所

目的地は、

- 1、マゲン・ラ
チベット国境
慧海ルートの確認
- 2、シエーゴンパ
シエー山の巡礼
- 3、ニサル村 (ヤンチェルゴンパ)
冬の大祭
- 4、ロサル (お正月)
- 5、ナムドゥ
関野吉晴氏が滞在した村
- 6、ニサル〜ク〜ポ
氷の回廊



- ・数年前からドルポの人にアピール
- ・最北地の「ポ」村の僧侶に、燃料、米などの食料のデポ依頼
- ・「ラパ村」の人に、ポーターの手配

➡ **全てが一度、白紙になる**

- ・知人がドルポへ行くことが決まり、急遽、私の荷物**200kgの荷揚げ**をキャラバンで引き受けてくれた





5000mの峠を2本越えて、想像以上に雪は少なく無事に越えれた



ドゥネイから5000mの峠を
2本越えて8日間のトレッキング

越冬拠点地サルダン 村に到着

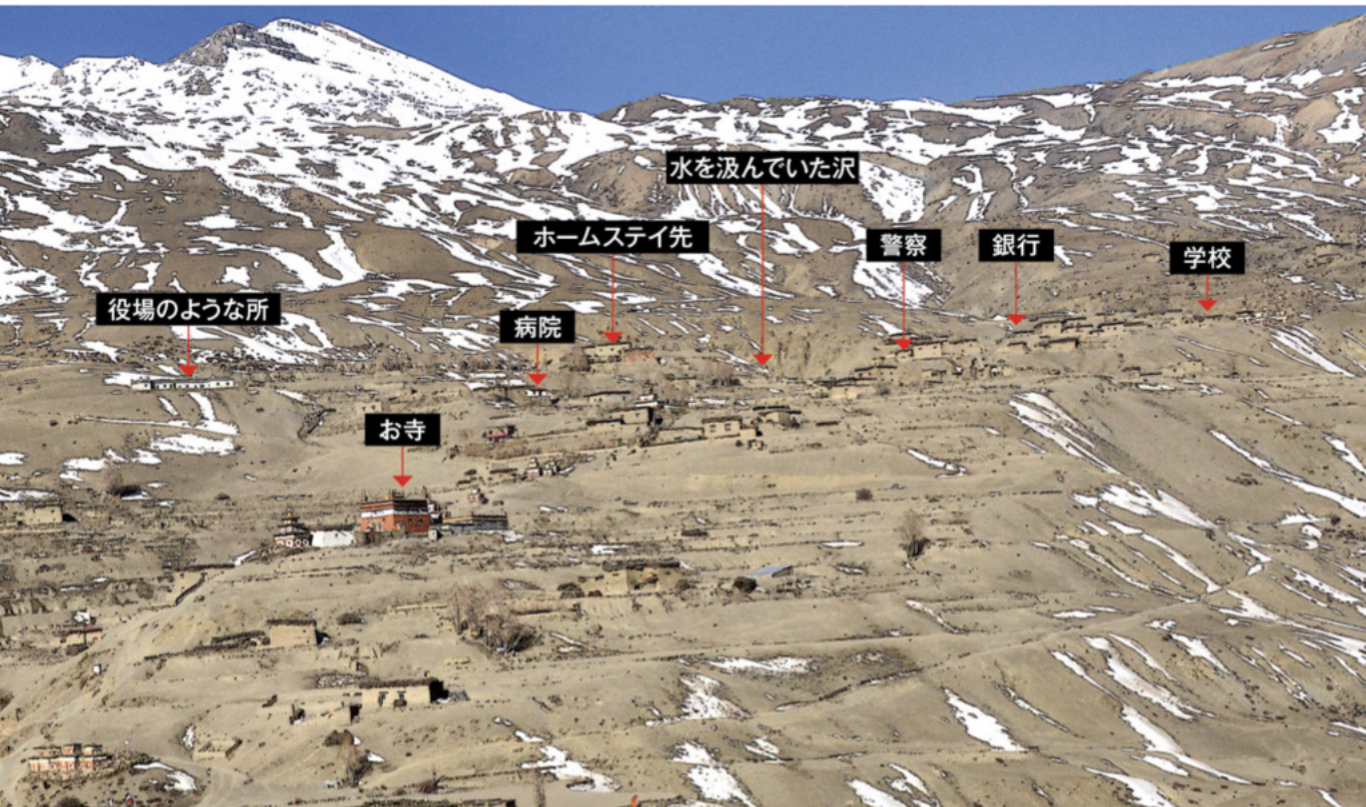
4040m

2016年10月撮影 →



← 2019年12月撮影

越冬拠点地 サルダン村 4040m





越冬の目的 厳冬期のドルポの暮らし方





修行僧

水汲み場





カンジェラルワ 6612m



地図



雪豹カメラ



マゲン・ラ国境手前2km



河口慧海師の越境ルートでの再確認でマゲン・ラ（国境）へ



2019/12/30 シェーゴンパへ



セラ・ラ (峠 5093m) 雪で超えれず





冬のプジャ 三日間

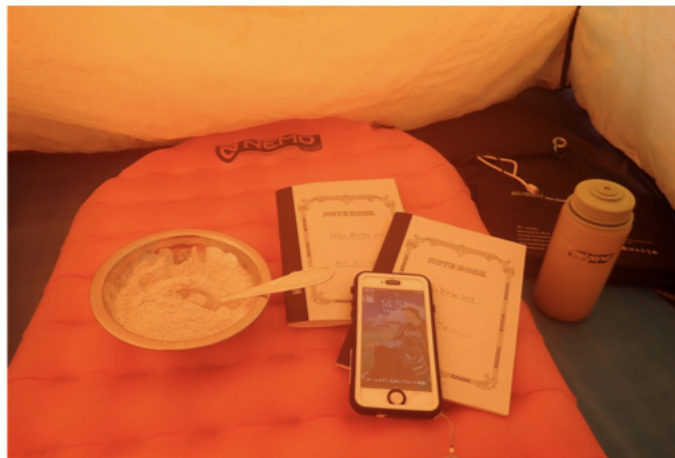
1月 クリンチェンモ大祭

悪い夢を追い払い、ラマダンスや儀式が行われる



2月 ロサル (チベット暦のお正月)





私の日常



3月下山予定を2月に変更した



- ・ 燃料がなくなってきた
- ・ チベット暦のロサル (2月下旬) は雪が降る
- ・ ポーターが見つかる

